

一般質問発言項目

◎発言順に掲載。太字は下で紹介している質問を含みます。

●水野孝(自民党・市民クラブ 安佐南区) 子ども図書館の再整備/広島市立幼稚園の残り方/子どもと教員がICTをより日常的に活用するために/学校管理職の変化に対応する働き方改革・育成/消防出初式

●丸山幸一郎(市民連合・市民の声 安佐南区) 給料が上がる経済の実現/カスタマーハラメント対策/浸水対策/新型コロナウイルス感染症における感染防止対策・支援策の検証/子どもたちの相談窓口の強化/学校現場の課題

●川本和弘(公明党 安佐南区) 被爆80周年に向けての取組/中央公園と広島広域公園の再整備/市立学校施設の防災ソフト・ハード対策/本市小中学校における教科担任制

●中原洋美(日本共産党 南区) 被爆地ヒロシマの役割/医療・介護/子育て支援/PASPY廃止

●木山徳和(新政クラブ 中区) これからのスポーツ振興とそれに関する競技施設の整備

●長井龍也(未来の風 安佐南区) 職員の働き方改革/子育て支援全般/紙屋町シャレオの活性化

●定野和広(ひろしま清風会 西区) 自治体情報システムの標準化/地下空間の活用/子ども図書館と子ども文化科学館/浅野文庫等施設/新アリーナの整備

●石川さおり(鈴蘭会 安佐南区) 金融経済教育/女性起業家支援/フエムテック/観光振興

●川口茂博(自民党・市民クラブ 安佐区) 災害復興からの魅力ある安佐区のまちづくり/新中央市場建設と東部市場跡地の活用/平和行政/キャンブル依存症

●松本拓也(市民連合・市民の声 安佐区) 学校の働き方改革/子ども文化科学館/各スポーツセンターのトイレの洋式化/「ひろしまLMO」の推進

●石田祥子(公明党 佐伯区) 「移民県」ひろしまの歴史と資料の活用/インクルーシブなまちづくりの実現/女性が活躍できる職場環境づくり/食品リサイクル/クループに取り組み事業者への支援

●大西理(日本共産党 中区) 広島市の平和記念式典へのイスラエルへの招待/令和6年度子ども通園制度/小中学校教員の長時間労働/学校給食の無償化/広島市青少年センター



水野孝 自民党・市民クラブ

子ども図書館の再整備

子ども読書環境をさらに充実させるため、現在の建物だけにとらわれず、建物周辺の活用や民間との協働などにも視野を広げ、子どもがそれぞれの思いで読書が行えるような空間の整備を検討してはどうか。

建築家の安藤忠雄氏が、「人間の心の成長にとって、最高の栄養は本である」との思いから、熊本県等に「こども本の森」を建設し、寄付されたが、本市にも整備し、寄付されたら、本市にも整備し、寄付したいとの意向があると聞いている。子ども図書館の隣接地に整備されれば、子どもの読書環境の充実を一層図ることができると考えており、実現に向けて協議を続けている。

広島市立幼稚園の残り方

公立幼稚園の園児数が減少傾向にある中、園の統廃合を進めるべきであり、市立幼稚園の一部を幼稚園型認定こども園として残していくべきと考える。本市の考えはどうか。

本市では、少子化に伴う需要の減少に対しては、公立園の定員削減・統廃合により対応することを基本とし、関係団体や園が所在する地域とも協議を行いながら、統廃合を検討している。将来的にも一定のニーズがあると見込まれる園については、幼稚園型認定こども園も認め、望ましい提供体制について検討していきたい。



丸山幸一郎 市民連合・市民の声

カスタマーハラメント対策

対策として重要なことは、各業界におけるガイドラインの策定と、従業員、消費者双方の教育に取り組むことである。本市としては、消費者行動のポイントを啓発、教育する必要がありと思うがどうか。

国では、近年閣議決定された「消費者教育の推進に関する基本的な方針」の中で、事業者への消費者の不適当な言動について言及され、各種啓発事業が行われている。本市では、今後、カスタマーハラスメントの理解を深める資料を作成し、本市ホームページに掲載するとともに、消費生活出前講座で取り扱うなどの取り組みを行いたい。

子どもたちのSOS窓口の強化

児童生徒に一人一台ずつ配付されているタブレット端末のホーム画面に、相談窓口につながるアプリ等を入れておき、随時、子どもが相談できるようにしてはどうか。

本市では、市内の児童生徒全員に、電話、LINE等による相談窓口を掲載したカードを配布している。この中には、相談窓口につながるQRコードも掲載しているが、今後は、相談窓口をまとめたアプリや相談窓口へのショートカットをタブレット端末のホーム画面に貼り付けるなど、児童生徒がより手軽に相談できる方法を検討していきたい。



川本和弘 公明党

バグウォッシュ会議開催の意義

被爆50周年と60周年の節目の年に、核兵器の廃絶や不戦を目指す世界の科学者たちが本市に集い、「バグウォッシュ会議(世界大会)」を開催したが、どのような意義があったと考えるか。

世界の科学者が広島に集い、平和記念資料館の見学や被爆体験証言の聴講などを通じて被爆の実相に触れ、「ヒロシマの心」をしつかりと受け止めた上で「広島宣言」を発表し、「核兵器を禁止する条約を締結することこそが安全を増進する最善の手段である」と呼び掛けたことは、核兵器廃絶に向けた国際世論を醸成していく上で大きな意義があったと考

防災対策と善當寺開発

本市が管理・所有する山や法面が要因でレッドゾーンとなっている伴中学校の裏山には開発の計画がある。この善當寺地区の開発と防災対策とが同時に進められるよう、各部署が横断的に連携すべきと思うがどうか。

当該地区の民間開発は、伴中学校における土砂災害に対する安全性の向上に資するものと考えている。実現化に際しては、そうしたことを含め、立地の特性を生かしたまちづくりが重要であり、引き続き関係部署とも連携しながら、道路と民間開発の一体的整備の実現可能性について、検討していきたい。



中原洋美 日本共産党

「死の商人国家」にするな

非核三原則と並び武器輸出三原則は日本の国是である。他国への殺傷兵器の輸出は、メイドインジャパンの武器が他国の人命を奪い、日本に戦争を呼び込むことにつながるのではないか。

他国への武器輸出を進めることは、本市が訴えている戦争のない世界の実現を遠ざけ、困難にするものである。国の安全保障や外交・防衛に

訪問ヘルパーを守れ

ヘルパーは地域で高齢者の自立を支える頼みの綱だが、訪問介護の基本報酬引き下げは、ヘルパー不足を深刻にし、小規模事業所を撤退に追い込む。国に訪問介護報酬引き下げの撤回を求めるべきではないか。

訪問介護の基本報酬が引き下げられた一方、職員の処遇改善加算の加算率が他のサービスと比べて高く設定されるなど全体としてはプラス改定されている。本市ではこれまで適切な報酬単価の設定や処遇改善の拡大などについて国に要望してきたが、引き続き、事業者の声を聞きながら、必要に応じて国への働き掛けを行う。



木山徳和 新政クラブ

アマチュアスポーツの競技施設

スポーツ振興のための取り組みを行う上で、今後、武道競技を一括して行う武道館を含め、アマチュアスポーツの競技施設をどういった考えで整備・活用していくと考えるのか。

スポーツは、生きがいになるだけでなく、健康の増進や地域コミュニティの活性化などにも寄与するものであり、本市では、新しい「スポーツ王国広島」というスローガンを掲げ、ハード・ソフトの両面から取り組んでいきたいと考えている。こうした中、競技団体の方々から、「一部の競技種目では、競技を行う機会や場所の確保が困難になるなど、競技活動や競技力の維持・向上が図れなくなり、競技人口の減少が一層加速する事態が生じている」との指摘があった。こうした事態を放置すれば、競技種目の多様性を損なうだけでなく、競技文化そのものの喪失をも招くことになる。令和5年度に対応に向けた研究会を開催した。令和6年度は、この研究会での意見等を踏まえ、スポーツ施設の利用状況の調査や競技団体へのヒアリングを行うことにしている。今後は、これらの結果等を踏まえ、スポーツ施設の有効活用や武道館など、競技活動の維持のために必要な場所の確保に向けた検討を、できる限り早期に進めていきたい。



長井龍也 未来の風

早急に保育士の確保を

昨今の保育現場への多様なニーズを鑑みれば、全国統一的な施策が施行されるのを待つのではなく、自治体の実情に即した対策を早急に始めるべき。本市の保育士確保施策はどのようなものがあるか。

人材確保の取り組みとして、保育士養成校の学生と若手保育士の交流会や就職説明会の開催などを、また、離職防止の取り組みとして、私立保育協会内の相談窓口で、現役保育士からの悩みや困り事の相談に対し、助言・指導を行っている。このほか、処遇改善のため、勤続年数に応じた国の補助への上乗せを行うとともに、負担軽減のためICTの導入などを行っている。

シャレオ活性化のために

都心のにぎわいを都市圏全体に波及させるためにも、シャレオの運営には、資本や思考、視点の面で、「民間の力」を導入する必要があると考える。将来的に、第三セクターが運営するのではなく、譲渡などの手法を含め、完全に民営化する可能性はあるのか。

本市としては、シャレオを健全に運営していくため、管理する広島地下街開発(株)が平成18年3月に策定した「経営改善スキーム」に沿って経営基盤の安定化を図ることが重要であると考えており、今後も引き続き、必要かつ適切な指導を行っていきたい。